

iCON

i-KEY

25鍵ベロシティ・センス付シンセサイザー・タッチUSB MIDIキーボード・コントローラー



取扱説明書



CN16549 紙



⚠️ 警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになつたあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがつた使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

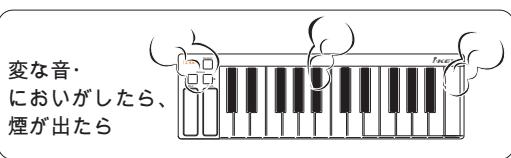
この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのに
お気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコン
サービス窓口に修理を依頼する



警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠️ 警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります

⚠️ 注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えることがあります。

注意を促す記号	火災	感電	指挟み
行為を禁止する記号	禁火	分解禁止	接触禁止
行為を指示する記号	プラグをコンセントから抜く	強制	!

⚠️ 警告 火災 感電 下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

雷が鳴りだしたら、使用しない
遠くで雷が鳴りだしたときは、落雷を避けるため、すぐにご使用を中止してください。屋外で使用時は、安全な場所へ避難してください。

持ち運びのときに振り回さない

ショルダーベルトやハンドストラップに手を通したまま本体を固定しないで持ち運ぶと、本体に衝撃を与えることにより故障やけがの原因となります。

持ち運ぶときは、手でおさえるか、ポケットに入れるなど固定してください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。・熱器具に近づけない。

加熱しない。・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に交換をご依頼ください。



下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源をはずす

長期間使用しないときは電源コードやバッテリーをはずして保管してください。

火災の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コード、AVケーブルやUSBケーブルを抜くケーブルは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

目次



はじめに 付属品をご確認ください	1
お客様のアカウントでICON Pro Audio 製品をご登録ください	2
本製品の特徴	3
フロントパネルのレイアウト	4
サイドパネルのレイアウト	4
ご使用前の準備	
iKeyキーボード・システムの接続	5
コントローラーの特徴と設定	5
モジュレーション用リボンコントローラー	5
ピッチベンド用リボンコントローラー	6
Octave ボタンで音域を変更する	6
Sustain ボタン	6
Mac OS XにiMap™をインストールする	7-8
WindowsにiMap™をインストールする	9-10
iMap™上でMIDI機能を指定する	11
iMap™ iKeyソフトウェア・パネル	11-12
工場出荷時の設定を復元する	13
Velocity Curves	13
別のiKeyやi-シリーズ・コントローラーの接続	14
製品仕様	15
修理について	16

はじめに

ICON iKey USB MIDI DJコントローラーをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、iKeyの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

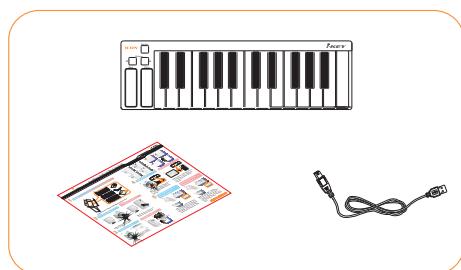
次のリンクのサイトから製品を登録してください：www.iconproaudio.com/registration:

また、同梱の製品保証書にご記入の上投函していただきますと、www.iconproaudio.com にてオンラインサポートをご利用いただけるようになります。保証書のご送付後には、本製品のほか、ICON 製品に関する最新情報をお届けします。他の電子製品と同様、本製品につきましても御購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一修理のため本製品を弊社に返送していただく必要がある場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

付属品をご確認ください

- iKey USD MIDコントローラー X1個
- クイックスタートガイド X1冊
- USB 2.0ケーブル X1本



お客様のアカウントでICON Pro Audio 製品をご登録ください

1. お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください

<http://iconproaudio.com/registration> に進むか、下のQRコードをスキャンします。



画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。「Submit」をクリックします。

形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

2. 既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログインします。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。

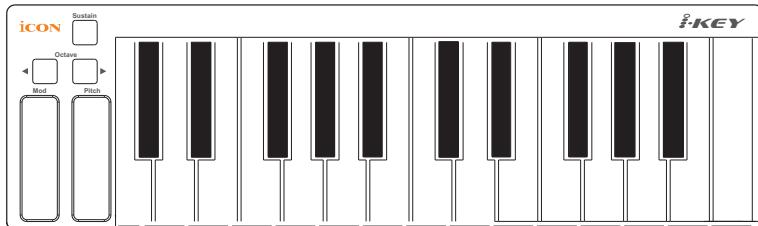
既存ユーザーの場合：ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーページにログインしてください。

新規ユーザーの場合：「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してください。

3. 役に立つ資料をダウンロードする

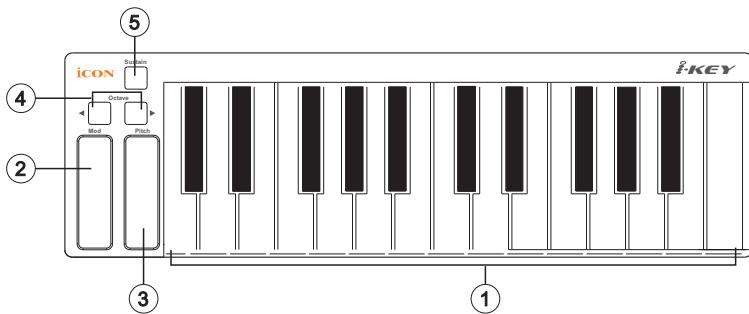
このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品ごとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。

本製品の特徴



- MacBookTMとコーディネートされた非常にコンパクトなデザイン。
 - キーボードは25鍵ベロシティ・センス付シンセサイザー・タッチです。
 - モジュレーション用リボンコントローラー搭載。
 - ピッチベンド用リボンコントローラー搭載。
 - オクターブup/downボタン搭載。
 - Sustain ボタン搭載。
 - ベロシティ・カープを複数のカープからお選び頂けます。
 - USBコネクターを2口搭載していますので、i-シリーズ・コントローラーを接続可能です。
 - Windows XP、Vista (32ビット)、Mac OS Xのクラスコンプライアント対応。
 - USBバスパワー電源。
 - MIDI機能マッピングに便利なiMapTMソフトウェアが同梱されています。
- 色・デザインの異なるアルミカバーをオプションとしてご用意致しました。

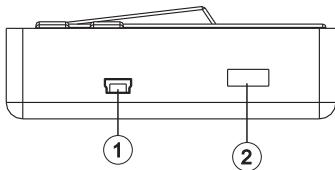
フロントパネルのレイアウト



iKEY

- ① 25鍵キーボード
25鍵ベロシティ・センス付きシンセサイザー・タッチのキーボードです。
- ② モジュレーション用リボンコントローラー
モジュレーションを操作するリボンコントローラーです。指をコントローラーから離すと、既定値(0)に戻ります。
- ③ ピッチベンド用リボンコントローラー
ピッチベンドを操作するリボンコントローラーです。指をコントローラーから離すと、デフォルト値(0)に戻ります。
- ④ Octave ボタン
キーボードで演奏された音程を1オクターブずつ上下します。
- ⑤ Sustain ボタン
ボタンを長押しすると、ダンパーべダルを踏み込んだのと同様に機能します。

サイドパネルのレイアウト



- ① USBポート(Bタイプ)
対応ソフトウェアとノートPC(またはデスクトップPC)とのMIDIポートとして機能します。また、iKeyの電源供給も行います。
- ② USBポート
もう一台のiKey その他のi-シリーズ・コントローラーを接続するために使用します。

ご使用前の準備

iKeyキーボード・システムの接続

- ① iKeyをUSBポートでコンピューター（Mac/PC）に接続します。

コンピューター（Mac/PC）のUSBポートにUSBケーブルの平型の端子を接続します。ケーブルのもう一方の小型端子をiKeyに接続します。ご利用のコンピューター（Mac/PC）がiKeyを新しいハードウェアとして自動的に認識し、使用の準備を完了します。

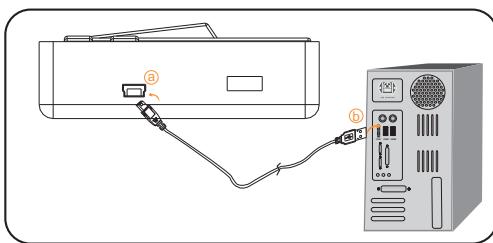


図 1



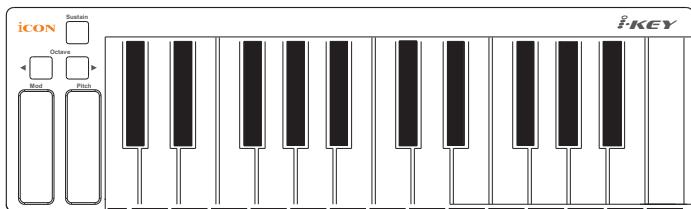
図 2

- ② iKeyにMIDIメッセージをアサインします。

iMap™ソフトウェアによるMIDIメッセージのアサインについては、10ページを参照してください。

コントローラーの特徴と設定

iKeyの各機能を効果的かつクリエイティブにご利用いただく方法は、簡単にマスターすることができます。



モジュレーション用リボンコントローラー

モジュレーション用リボンコントローラーは、モジュレーション効果を操作するために利用します。このコントローラー上で指を前後にスライドさせてモジュレーション効果を操作します。

コントローラーの前端部分が設定値(0)で、コントローラーから指を離すと設定値(0)に戻ります。

ピッチベンド用リボンコントローラー

ピッチベンド用リボンコントローラーは、ピッチベンド効果を操作するため利用します。

このコントローラー上で指を前後にスライドさせてピッチベンド効果を操作します。コントローラーの中間地点が設定値(64)で、コントローラーから指を離すと設定値(0)に戻ります。

これらのリボンコントローラーはiMap™ソフトウェア上でプログラムやアサインが可能です。たとえば、いずれか一方のリボンコントローラーで左右のパンニングをコントロールしたい場合は、まずMIDIインプリメンテーション・チャートでコントロールしたい機能を参照します。この場合はパンニングなので、MIDIコントロールチェンジ番号(CC#)は「10」です。次にiKeyを接続したコンピューターでiMap™ソフトウェアを開き、ドロップダウン・メニューから、お好みのリボンコントローラーにMIDIコントロールチェンジ番号(CC#)「10」をアサインします。iMap™ソフトウェアの詳細な使用方法については、10ページを参照してください。



同様の手順で、各リニア・コントロールチェンジをリボンコントローラーにアサインし、プログラムすることができます。

マイケル：「リボンコントローラーは、オーディオ以外のミキシングであれば、多くの機能で利用可能だ。リアルタイムな表現力のあるミキシングも、パンニング、リバーブ、VSTプラグインエフェクトなどをリボンコントローラーにアサインすれば、バッチリさ！」

Octave ボタンで音域を変更する

各Octaveボタンを押すと、iKeyの音域が1オクターブ単位で変更されます。キーボード上でトリガーされる音は、左側のボタンを押すと1オクターブ下がり、右側のボタンを押すと1オクターブ上がります。キーボードの音域変更をしないで演奏するには、「0」を選択します。iMap™ソフトウェアを利用すると、お好みの音域を既定値として設定することができます。

Sustain ボタン

Sustainボタンはダンパーペダルと同様に機能します。またiMap™ソフトウェアを利用すると、このボタンにその他の各種MIDI機能をアサインすることができます。

Mac OS Xに*iMap™*をインストールする

Mac OS Xをご利用の場合は、以下の手順で*iMap™* ソフトウェアをインストールしてください。

① コンピューターの電源を入れます。

② www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします

ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。



図 1

③ セットアップ・ウィザードが表示されます。

セットアップ・ウィザードが表示されたら「続行」をクリックしてください。



図 2

④ インストール先を選択します。

iMap™ ソフトウェアのインストール先を選択して、「次へ」をクリックします。



図 3

⑤ インストール先を変更します。

インストール先を変更したい場合、「インストール先の変更」ボタンをクリックして別の場所を選択してから「インストールする」をクリックして続行してください。

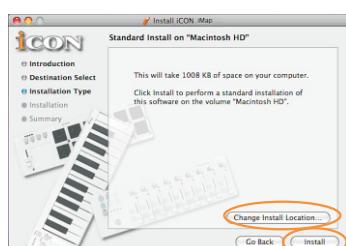


図 4

Mac OS Xに*iMap™*をインストールする

⑥ 管理者の情報を入力します。

iMap™ ソフトウェアをインストールするためには、管理者ユーザーの情報を入力しなければなりません。管理者名とパスワードを入力してから「インストール」をクリックして続行します。



図 5

⑦ インストールを終了します。

「終了」をクリックしてインストールを終了します。

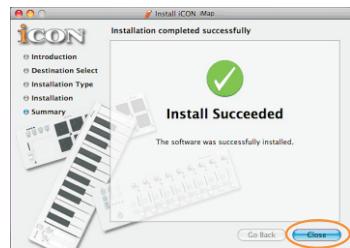


図 6

Windowsに*iMap™*をインストールする

Windowsをご利用の場合は、以下の手順で*iMap™* ソフトウェアをインストールしてください。

- ① コンピューターの電源を入れます。
- ② www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします

ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。

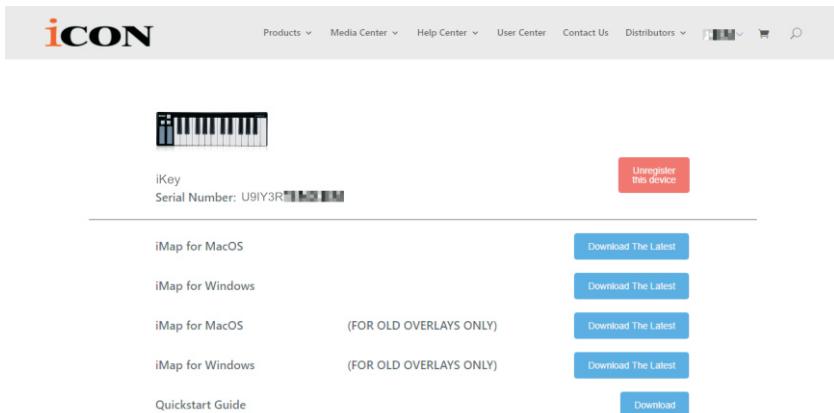


図 1

- ③ セットアップ・ウィザードが表示されます。

セットアップ・ウィザードが表示されますので、「続行」をクリックしてください。



図 2

- ④ インストール先を選択します。

既定のインストール先のまま、あるいは好みのインストール先を選択してから「次へ」をクリックします。



図 3

Windowsに*iMap™*をインストールする

⑤ ショートカットを選択します。

*iMap™*のショートカットを作成したいスタートメニュー・フォルダを選択します。「次へ」をクリックして続行します。



図 4

⑥ デスクトップにショートカット・アイコンを作成します。

*iMap™*のショートカット・アイコンをデスクトップに作成たくない場合は、チェックボックスのチェックを外してください。それ以外の場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。

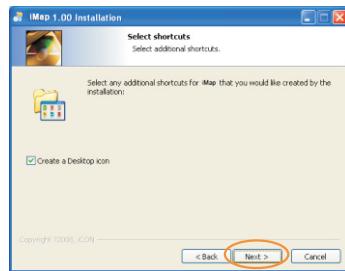


図 5

⑦ *iMap™*のインストールが開始されます。

これで*iMap™*のインストールが開始されます。インストールが完了するまでお待ちください。完了したら「次へ」をクリックして続行します。



図 6

⑧ インストールを終了します。

「終了」をクリックして*iMap™*ソフトウェアのインストールを終了します。



図 7

iMap™上でMIDI機能を指定する

iMap™を利用すると、MIDI機能を容易にiKeyにアサインすることができます。
iMap™ソフトウェアを起動してください。
起動すると、図1のデバイス・セレクター画面が表示されます。次に、「iKey」ボタンをクリックします。



ご注意：ご利用のiKeyがコンピューター（Mac/PC）に接続されていない場合、「MIDI入力デバイスがありません」というメッセージが表示されますので、iKeyをUSBポートでコンピューター（Mac/PC）に接続してください。



図 1

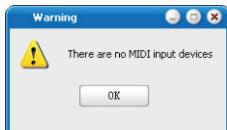
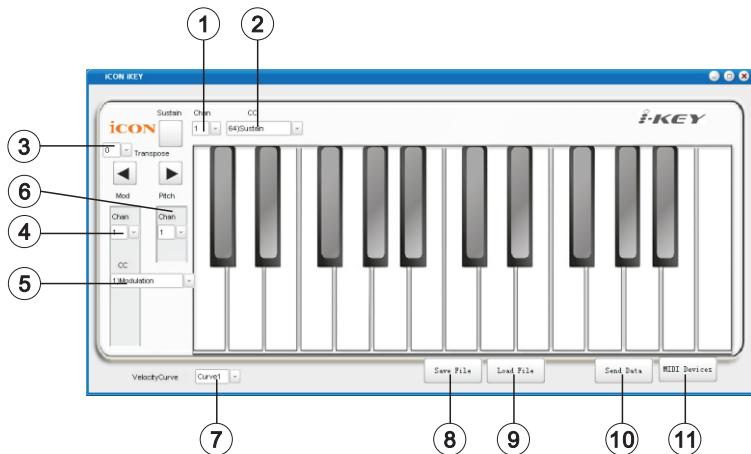


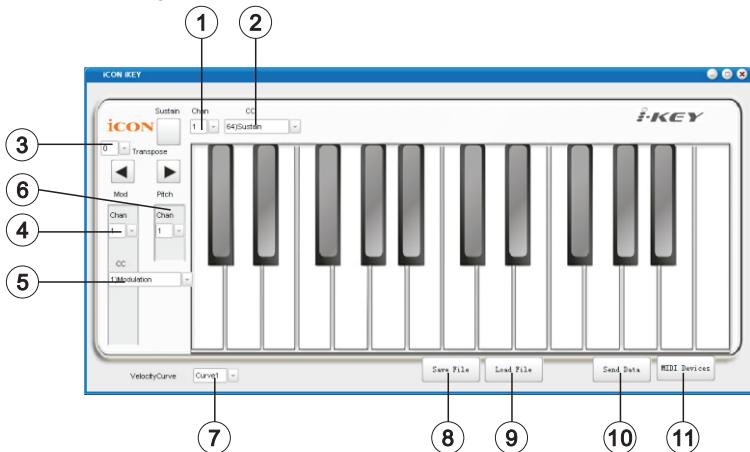
図 2

iMap™ iKeyソフトウェア・パネル



- ① Sustain ボタンにMIDIチャンネルをアサインする
1～16からSustain ボタンにアサインするMIDIチャンネルを選択します。
- ② Sustain ボタンにコントロールチェンジ番号をアサインする
ドロップダウン・メニューで0～127からコントロールチェンジ番号を選択します。既定値はCC#64のサステインです。
- ③ トランスポーズの設定
+12 ～ -12 の範囲内でiKeyに設定したいトランスポーズを選択して設定します。

iMap™ iKeyソフトウェア・パネル



iKEY

- ④ モジュレーション・リボンコントローラーにMIDIチャンネルをアサインする
1~16からモジュレーション・リボンコントローラーにアサインする
MIDIチャンネルを選択します。
- ⑤ モジュレーション・リボンコントローラーにコントロールチェンジ番号を
アサインする
ドロップダウン・メニューで0~127からコントロールチェンジ番号を
選択します。既定値はCC#01のモジュレーションです。
- ⑥ ピッチベンド・リボンコントローラーにMIDIチャンネルをアサインする
1~16からピッチベンド・リボンコントローラーにアサインするMIDI
チャンネルを選択します。
- ⑦ iKeyのペロシティ・カーブを設定する
ペロシティ・カーブの選択肢は4つあります。12ページにペロシティ・
カーブのグラフがありますので、ご参照ください。
- ⑧ 「ファイルの保存」ボタン
このボタンをクリックして、現在のiKeyの設定を保存します。
保存ファイルの拡張子は「.icon」です。
- ⑨ 「ファイルを開く」ボタン
このボタンをクリックして、保存されたiKeyの「.icon」設定ファイルを
開きます。
- ⑩ 「データの送信」ボタン
このボタンをクリックしてiMap™ ソフトウェアの設定をUSB接続経由で
iKeyに送信します。
(ご注意：iKeyがご利用のコンピューターに接続されて
いなければなりません。接続されていない場合は送信
出来ません。)
- ⑪ 「MIDIデバイス」ボタン
このボタンをクリックすると、図1のデバイス・
セレクター画面が表示されます。MIDI Outデバイスで
「ICON iKey」を選択してください。



図 1

工場出荷時の設定を復元する

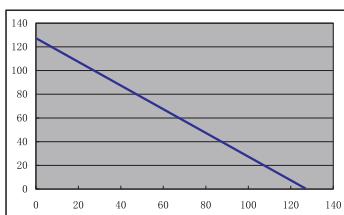
「Sustain」ボタン、「Octave ▲」ボタン、「Octave ▼」ボタンの3つを同時に押すと、iKeyの工場出荷時設定が復元されます。

Velocity Curves

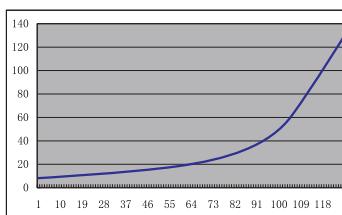
ヴェロシティ・カーブはキーボードを弾いたときの音の反応を早く、またはゆっくり強くまた弱く変更します。

それぞれの奏者によって弾き方が違うので、iKeyは4種類のヴェロシティ・カーブが用意されています。

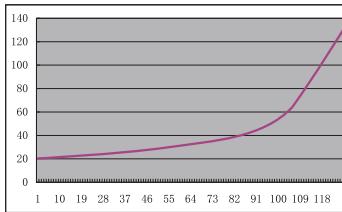
早く強音が出来るもの、出だしから強音が出来るもの、スムーズに音がだせるものなどです。



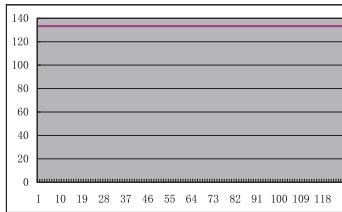
Velocity Curves 1



Velocity Curves 2



Velocity Curves 3



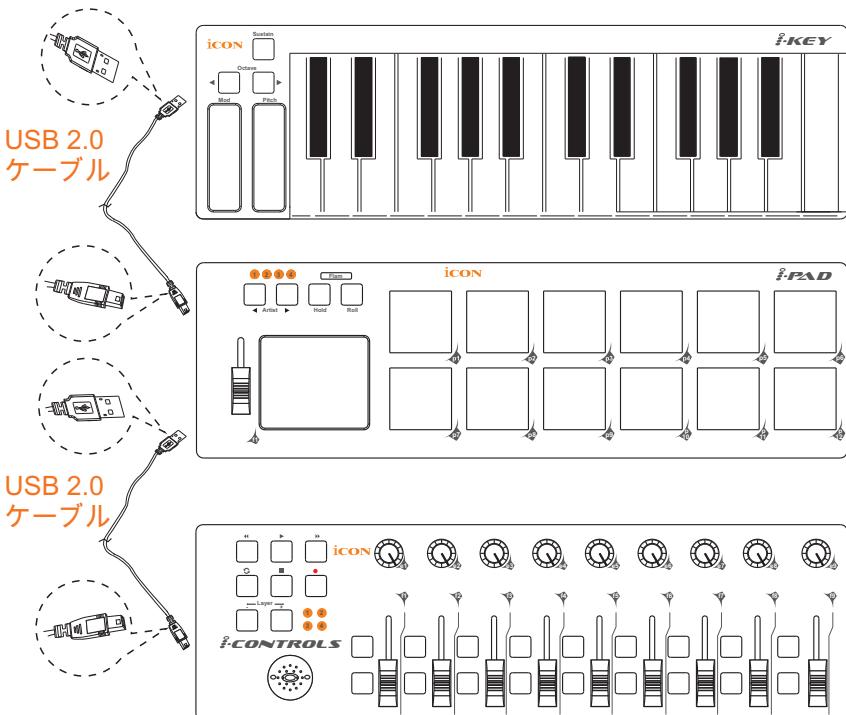
Velocity Curves 4

(規定値-127)

別のiKeyやi-シリーズ・コントローラーの接続

最高で3台のiKeyその他のi-シリーズ・コントローラーをシリアル接続することができます。

- ① 1台目のiKeyをUSBポートでコンピューター（Mac/PC）に接続する
ご利用のコンピューターのUSBポートに、USBケーブルの平型端子を接続し、そのケーブルの小型端子(Bタイプ)をiKeyに接続します。
- ② 2台目のiKey（またはiPad/iControls）を接続する
1台目のiKeyの2番目のUSBポートにUSBケーブルの平型端子を接続し、そのケーブルのBタイプの端子を2台目のiKeyのUSBポートに接続します。同様に、3台目のiKey（またはiPad/iControls）を接続することができます。



製品仕様

接続端子：	コンピューター出力：	USBコネクター（ミニB）
i-シリーズ・コントローラー出力：	USBコネクター（標準）	
電源供給：	USBバスパワー電源	
消費電力：	最大100mA	
重量：	0.56kg	
寸法：	325(L) X 99(W) X 33(H) mm	



修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター(<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us>)でご確認ください

1. FAQ (よくあるご質問)

2. ダウンロード

3. 詳細情報

4. フォーラム

必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンラインACS(自動カスタマーサポート)でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us>にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。



照会チケットをお送りいただくと、弊社サポートチームが、ICON ProAudioデバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

² 不良品を修理・交換のために返送する場合:

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。

2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。

3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。

4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください:

香港にお住まいの場合は、

製品をこちらまで返送してください:

ICON (Asia) Corp:

**Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,
No. 5-7 Wong Chuk Yueng Street, Fotan,
Sha Tin, N.T., Hong Kong.**

北米にお住まいの場合は、

製品をこちらまで返送してください:

ICON Service Centre

**611 Potomac PL Ste 102
Smyrna, 37167-5655 Tennessee.
United States
Tel.: +1 615 540 989**

ヨーロッパにお住まいの場合は、

製品をこちらまで返送してください:

Sound Service

GmbHEuropean

HeadquarterMoriz-Seeler-Straße

3D-12489 Berlin

Telephone: +49 (0)30 707 130-0

Fax: +49 (0)30 707 130-189

E-Mail: info@sound-service.eu

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト (www.iconproaudio.com) をご覧ください。をご覧ください。



www.twitter.com/iconproaudio www.instagram.com/iconproaudio www.facebook.com/iconproaudio www.youtube.com/iconproaudio



www.iconproaudio.com

support.iconproaudio.com

iconproaudio.com/dashboard/

www.iconproaudio.com